

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 11 月 4 日 (2011.11.4)

【公表番号】特表 2010-540747 (P2010-540747A)

【公表日】平成 22 年 12 月 24 日 (2010.12.24)

【年通号数】公開・登録公報 2010-051

【出願番号】特願 2010-527935 (P2010-527935)

【国際特許分類】

C 0 9 D 201/00 (2006.01)

C 0 9 D 5/00 (2006.01)

C 0 9 D 7/12 (2006.01)

C 0 9 D 133/02 (2006.01)

C 0 9 C 3/06 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 201/00

C 0 9 D 5/00 Z

C 0 9 D 7/12

C 0 9 D 133/02

C 0 9 C 3/06

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 9 月 13 日 (2011.9.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

A S T M 1 7 4 6 により測定された少なくとも 7 5 % の透明度を有する硬化フィルムを形成する塗料組成物において、前記塗料組成物が、本質的にクロム酸塩不含であり、かつ、樹脂、前記樹脂は、場合によりアクリル酸樹脂である；
金属塩、前記金属塩は、場合によりリン酸亜鉛である；及び
干渉顔料、前記干渉顔料は、太陽光反射塗料がその上に施与された雲母を有する；を含有し、その際、前記干渉顔料の前記太陽光反射塗料は、場合により無機酸化物であり、かつ前記塗料組成物から形成された硬化フィルムは、場合により A S T M E 1 9 1 8 及び A S T M E 9 0 3 により測定した少なくとも 5 5 % の太陽光反射率を有する、前記塗料組成物。

【請求項 2】

前記塗料組成物から形成された硬化フィルムの透明度が、A S T M 1 7 4 6 により測定された少なくとも 8 5 % の透明度である、請求項 1 に記載の塗料組成物。

【請求項 3】

前記アクリル酸樹脂が水系アクリル酸樹脂である、請求項 1 に記載の塗料組成物。

【請求項 4】

前記水系アクリル酸樹脂が自己架橋性水系アクリル酸樹脂である、請求項 3 に記載の塗料組成物。

【請求項 5】

前記無機酸化物が、ケイ素酸化物、金属酸化物及びこれらの組合せ物から成る群から選択される、請求項 1 に記載の塗料組成物。

【請求項 6】

さらに第 2 の金属塩を含有し、前記第 2 の金属塩が、場合により金属カルシウム塩、金属ホスホカーボネート、金属ホスホシリケート及びこれらの組合せ物から成る群から選択される、請求項 1 に記載の塗料組成物。

【請求項 7】

前記塗料組成物が、前記干渉顔料以外の着色顔料を含まない、請求項 1 に記載の塗料組成物。

【請求項 8】

支持体上に施与された硬化フィルムを含む反射塗膜系において、前記支持体は、場合により金属支持体であり、かつ、ASTM 1746 により測定された少なくとも 75 % の透明度を有しており、前記硬化フィルムは、本質的にクロム酸塩不含であり、かつ、樹脂、前記樹脂は、場合によりアクリル酸樹脂である；金属塩、前記金属塩は、場合によりリン酸亜鉛である；及び干渉顔料、前記干渉顔料は、太陽光反射塗料がその上に施与された雲母を有する；を含有する、塗料組成物から形成される、前記反射塗膜系。

【請求項 9】

前記硬化フィルムの透明度が、ASTM 1746 により測定された少なくとも 85 % の透明度である、請求項 8 に記載の反射塗膜系。

【請求項 10】

前記硬化フィルムが、ASTM E1918 及び ASTM E903 により測定された少なくとも 55 % の太陽光反射率を有する、請求項 9 に記載の反射塗膜系。

【請求項 11】

前記硬化フィルムが、ASTM E1918 及び ASTM E903 により測定された少なくとも 65 % の太陽光反射率を有する、請求項 10 に記載の反射塗膜系。

【請求項 12】

前記金属支持体が鋼であり、その際、前記鋼の支持体が、場合によりその上に施与されたアルミニウム - 亜鉛合金の塗膜を有する、請求項 8 に記載の太陽光反射系。

【請求項 13】

塗料組成物の干渉顔料の太陽光反射塗料が、無機酸化物を含み、前記無機酸化物が、場合によりケイ素酸化物、金属酸化物及びこれらの組合せ物から成る群から選択される、請求項 8 に記載の反射塗膜系。

【請求項 14】

太陽光反射塗料の金属酸化物が、酸化チタン、酸化錫、酸化ジルコニウム及びこれらの組合せ物から成る群から選択される、請求項 13 に記載の反射塗膜系。

【請求項 15】

塗料組成物がさらに第 2 の金属塩を含有し、前記金属塩は、金属カルシウム塩、金属ホスホカーボネート、金属ホスホシリケート及びこれらの組合せ物から成る群から選択される、請求項 8 に記載の反射塗膜系。